SHARP

プラズマクラスターイオン発生機

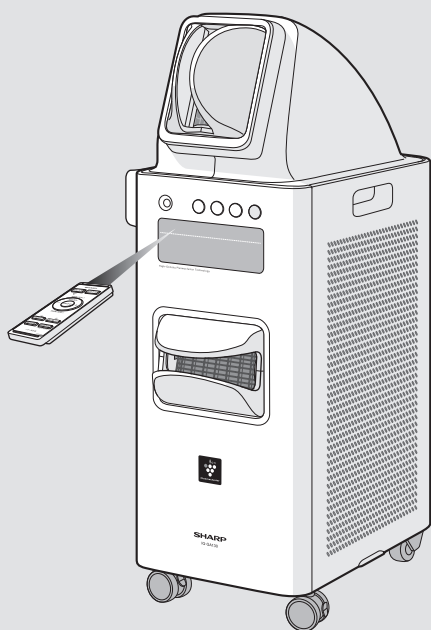
取扱説明書

形名

IG-GA130
(アイジージーエイ)

もくじ

ページ

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

製品登録のお願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉でご愛用製品の登録をお願いいたします。（登録無料）

http://iclub.sharp.co.jp/m/

スマートフォンや携帯電話はこちらから

特 長

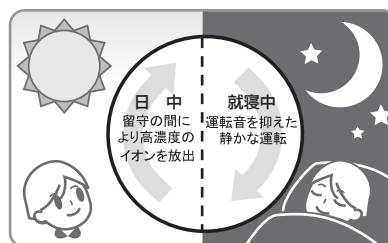
(ページ) の数字は、主な説明のあるページを示しています。

約8畳の空間に約10万個/cm³ *1の高濃度プラズマクラスターイオンを放出しお部屋の空気を浄化します。

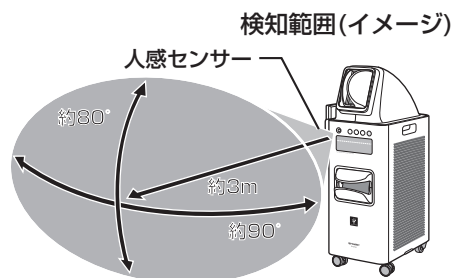
「プラズマクラスター」技術とは?

自然界にあるのと同じプラスとマイナスのイオンをプラズマ放電により作り出し放出。
ダニのふん・死がいのアレル物質やウイルスの作用を抑えるシャープ独自の技術です。
自然界に存在するイオンと同じ種類であり、作用メカニズムも解明*2されています。
もちろん安全性も確認済み*3です。
また、イオン濃度が高くなるほどより高い効果を発揮します。

おまかせ運転 (12ページ)

人感センサーと時計機能で
シーンに合わせて運転を自動で制御し
24時間最適な空気環境づくりをサポートします。

人感センサーについて

おまかせ運転設定時は、人の動きを一定時間検知しなくなると自動で最大風量に切り換えます。
最大風量で、より高濃度のイオンを放出することで
人がいない間により高い効果を発揮して、お部屋の空気を浄化します。

検知範囲(イメージ)

人感センサーの前にものを置くと
正しく検知しないことがあります。

おやすみ運転 (14ページ)

おやすみ運転ボタンを押すだけで
あらかじめ記憶したお好みの運転
内容に切り換わります。

花粉やホコリをしっかりキャッチ

約10μm*4以上の花粉やホコリ
などを約80%*5捕集する
花粉キャッチフィルターを搭載。
(PM2.5には対応しておりません)

みはり機能 (16ページ)

お部屋の温度・湿度に注意が必要な状態をセンサーが検知し、ランプの色と音でお知らせします。
「高温・高湿みはり」
「乾燥・低温みはり」
の両方がはたらきます。

＊1 当商品を壁際に置いて、風量最大運転時に適用床面積の部屋の中央付近(床上から高さ1.2m)の地点で測定した
空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。
＊2 ドイツアーヘン応用科学大学　アートマン教授(ウイルス・カビ菌・菌)
広島大学大学院　先端物質科学研究所(ダニのふん・死がいのアレル物質)
＊3 (株)LSIメディエンス
＊4 スギ花粉の大きさ：約30μm
＊5 当社調べ：日本電機工業会規格(JEM1467）とは異なります。

よくあるご質問

「故障かな?」(27ページ) もご覧ください。

さまざまなご質問にお答えします

Q 運転しない

A
- **差込プラグが正しく差し込まれていますか？**
  正しく差してください。
- **ユニットが奥まで挿入されていますか？**
  奥まで挿入してください。(21, 22ページ)
- **フィルターまたはユニットカバーがはずれていませんか？**
  フィルターとユニットカバーを取り付けてください。(21, 22, 23ページ)
- **チャイルドロックが設定されていませんか？**
  チャイルドロックの設定を解除してください。(15ページ)

Q 「ジー」と音がする

A **プラズマクラスターイオンが発生するときの音で、異常ではありません。**
(音の間隔は変わることがあります)
使用環境や、運転モードにより音が大きく感じたり、聞こえにくく感じたりすることがありますが、プラズマクラスターの効果は変わりません。

Q 吹き出す風が弱くなった「バサバサ」と音がする

A **フィルターにホコリが付いていませんか？**
フィルターのお手入れをしてください。(18ページ)
お手入れ後、おまかせ運転ボタン(フィルターお手入れリセットボタン兼用)を3秒以上押してください。

Q プラズマクラスターイオン発生ユニットは交換しないといけないの？

A **安定して高濃度プラズマクラスターイオンを放出するために定期的に交換が必要です。**(24ページ)

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

警告	「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容。
注意	「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

 してはいけないこと。

 しなければいけないこと。

警 告 火災や漏電、感電、大けがを防ぐ

差込プラグや電源コードは

- **配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外では使わない**
  日本以外では使わない
  (火災・感電の原因)
- **電源コードを傷付ける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねる・高温部に近づけるなどしない**
  (電源コードが破損し、火災・感電の原因)
- **重いものを載せたり挟み込ませない**
  (電源コードが破損し、火災・感電の原因)
- **電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使わない**
  (火災・感電・ショートの原因)
- **ぬれた手で抜き差ししない**
  (感電の原因)
- **移動するときにキャスターで電源コードを傷付けない**
  (感電や発熱・火災の原因)

- **差込プラグのホコリは定期的に取る**
  (ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因)

お手入れ時は

- **お手入れ・点検・移動時には必ず運転を停止し、差込プラグを抜く**
  (感電やけがの原因)

異常時(こげくさいニオイなど)は

- **運転を停止して、差込プラグを抜く**
  (発煙・発火・感電・けがの原因)
  すぐに差込プラグを抜いて、お買いあげの販売店、または「シャープお客様ご相談窓口」へ点検・修理を依頼してください。
  31ページ

ご使用時は

- **吸込口・吹出口に指や棒などを入れない**
  (感電・故障の原因)
- **改造はしない**
  また、修理技術者以外は、分解・修理をしない
  (火災・感電・けがの原因)
  修理は、お買いあげの販売店、または「シャープお客様ご相談窓口」へ依頼してください。31ページ
- **お茶や水などをこぼさない**
  水につけたり、水をかけたりしない
  (本体内部に水が入り、感電・ショート・発火の原因)
- **幼児の手の届く範囲では使用しない**
  (感電・けがの原因)
- **お手入れに塩素系・酸性系の洗剤を使わない**
  (洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する原因)

⚠ 注 意 漏電やけがを防ぎ、財産を守る

差込プラグや電源コードは

● **電源コードは必ず差込プラグを持って抜く**
(火災・感電・ショートの原因)

● **長時間使わないときは、必ず差込プラグをコンセントから抜く**
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)

ご使用時は

● **可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを吸込口に近付けない**
(発火の原因)

● **ベンジン、シンナーで拭いたり、殺虫剤をかけない**
(ひび割れ・感電・火災の原因)

● **室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤使用時は運転しない**
機械内部に薬剤成分が蓄積し、その後吹出口から放出されて、健康に良くないことがあります。殺虫剤の使用後は、十分に換気してから運転してください。

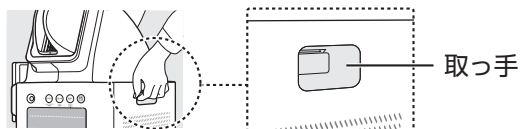
● **本体の上に乗る・寄りかかるなどしない**
(転倒によるけがや、故障の原因)

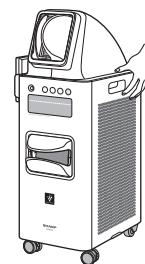
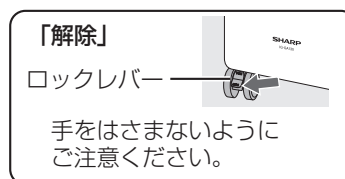
● **本体を傾けたり、不安定な場所や高い所に置かない**
(転倒によるけが・故障の原因)

● **浴室など、湿気の多い場所・水のかかる場所で使わない**
(火災・感電・故障の原因)

● **キャスターを引きずって本体の方向を変えたり、移動させない**
畳や傷の付きやすい床・凹凸のある所・毛足の長いじゅうたんなどでは持ち上げて移動してください。
(床面、じゅうたんを傷付ける原因)

● **美術品や学術資料などの保存などの特殊用途には使わない**
(保存品の品質低下の原因)

● **移動させるときは、必ず運転を停止し、側面の本体取っ手をしっかり持つ**
吹出口やルーバーを持って移動しない。
(故障・破損・けがの原因)

● **燃焼器具と一緒に運転するときはこまめに窓を開け、換気をする**
当製品は、一酸化炭素などの有害物質を除去するものではありません。
(換気が不十分の場合、酸素不足による窒息の原因)

● **キャスターで移動させるときは、ロックレバー(左右2カ所)が解除されていることを確認して、ゆっくりと移動させる**

● **フィルターは取り付けて運転する**
(故障の原因)

● **本体の近くでは、フッ素樹脂やシリコーンを配合した化粧品など＊は使わない。**

＊ヘアケア商品 (枝毛コート液・ヘアームース・ヘアートリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

本体内部にフッ素樹脂やシリコーンなどの絶縁物が付着し、プラズマクラスターイオンが発生しなくなることがあります。(エラー「U3」を表示します) その場合、ユニット電極部のお手入れをしてください。(20ページ)

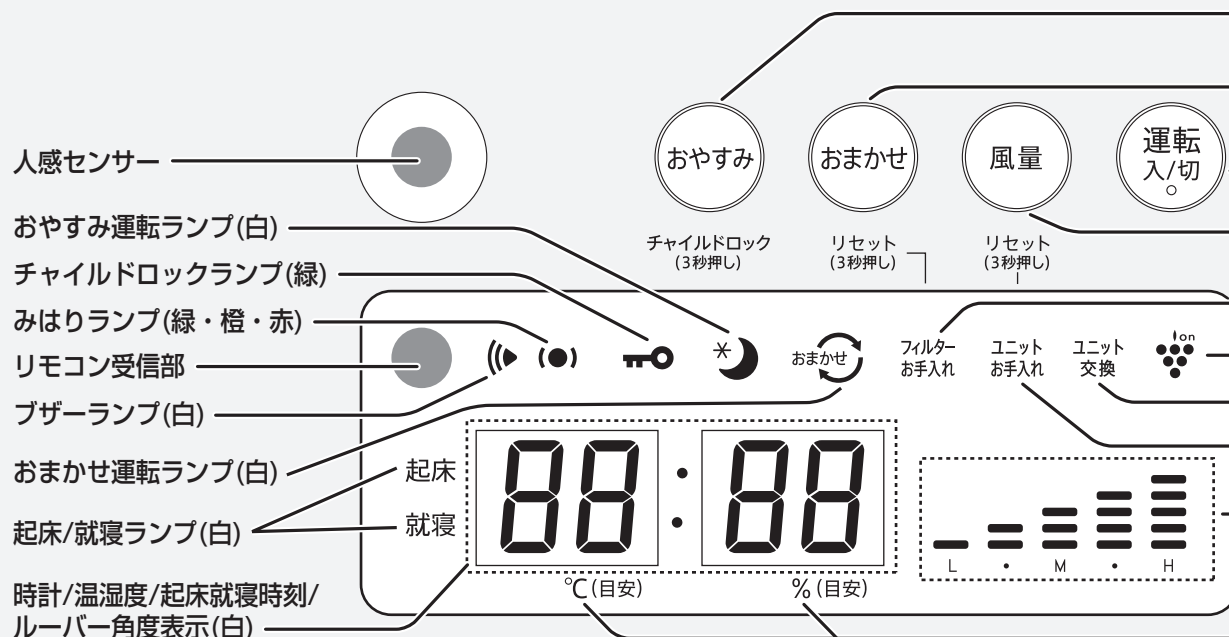
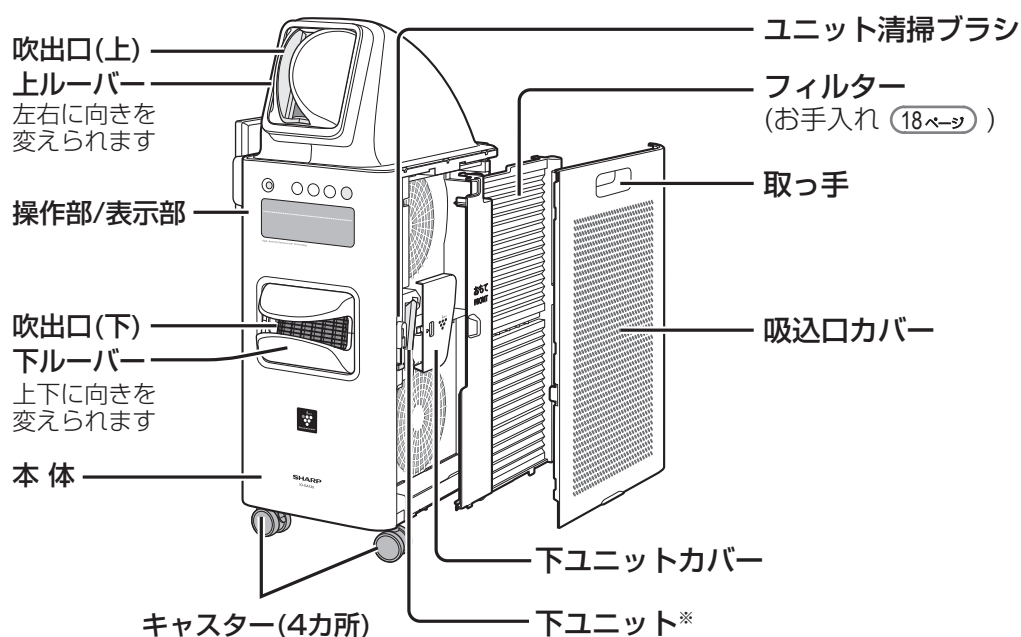
各部のなまえ

本 体／操作部／表示部

操作部／表示部

人感センサー
おやすみ運転ランプ(白)
チャイルドロックランプ(緑)
みはりランプ(緑・橙・赤)
リモコン受信部
ブザーランプ(白)
おまかせ運転ランプ(白)
起床/就寝ランプ(白)
時計/温湿度/起床就寝時刻/
ルーバー角度表示(白)

おやすみ
チャイルドロック
(3秒押し)
おまかせ
リセット
(3秒押し)
風量
リセット
(3秒押し)
運転
入/切

起床
就寝
おまかせ
フィルター
お手入れ
ユニット
お手入れ
ユニット
交換
on
℃(目安)
%(目安)
L ・ M ・ H

前 面／右側面

おやすみ運転ボタン (14ページ)
(チャイルドロックボタン兼用)

おまかせ運転ボタン (12ページ)
(フィルターお手入れリセットボタン兼用)

運転ボタン (11ページ)

風量切換ボタン (11ページ)
(ユニットお手入れリセットボタン兼用)

フィルターお手入れランプ(橙)

運転表示ランプ(白)

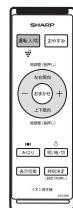
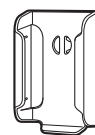
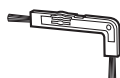
ユニット交換ランプ(赤)

ユニットお手入れランプ(橙)

風量表示ランプ(白)

温湿度表示ランプ(白)

付属品

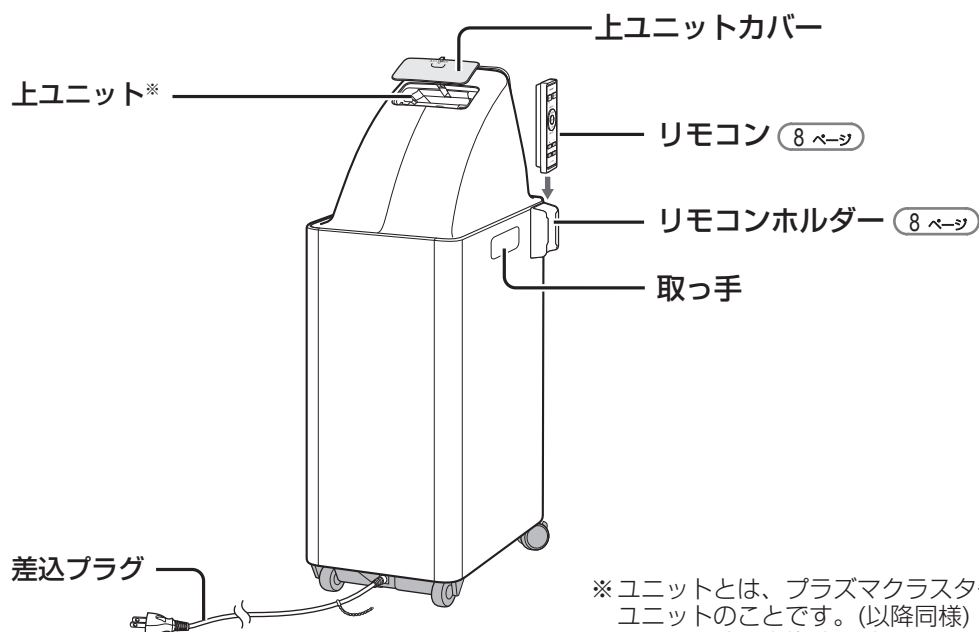
リモコン (8ページ)
(ワイヤレス式)

リモコンホルダー (8ページ)

ユニット清掃ブラシ (22ページ)
(吸込口カバーの内側に装着)

ユニット清掃ブラシはユニット
以外の清掃に使わないでください。

単四乾電池
DC1.5V 2本

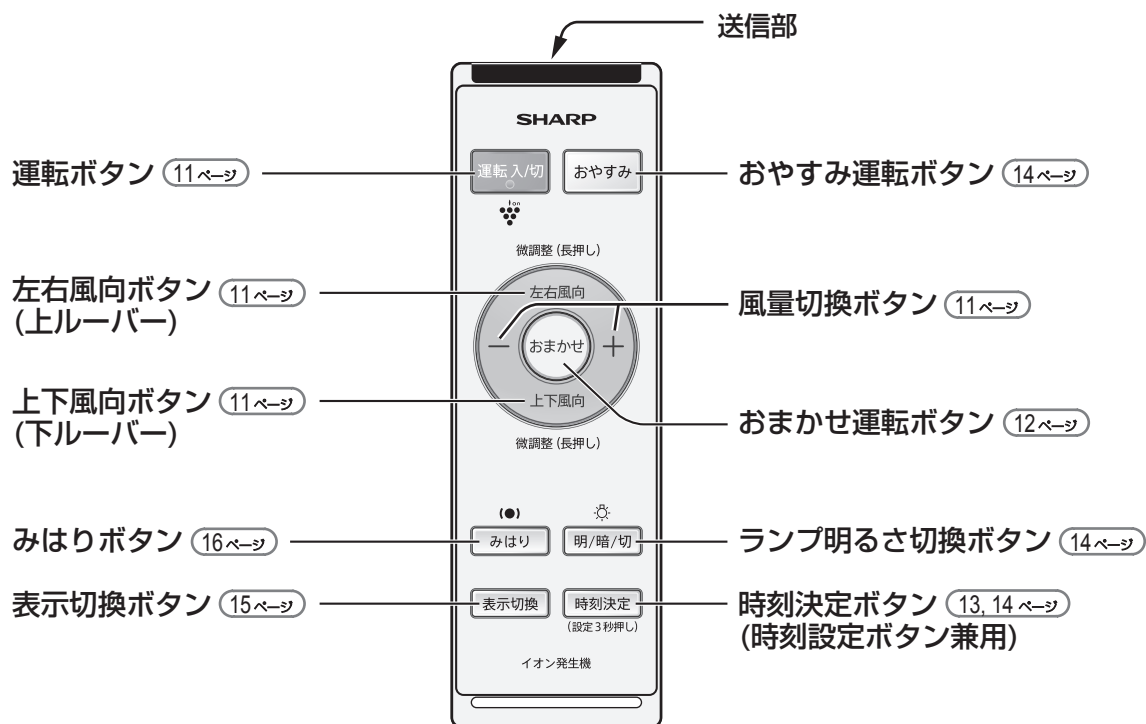
印刷物付属品

● 取扱説明書(1部)　● 保証書

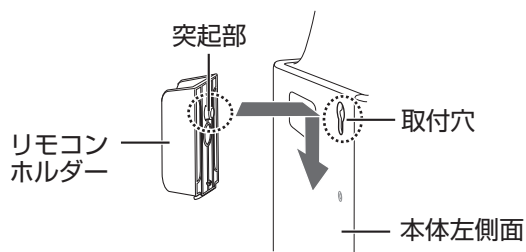
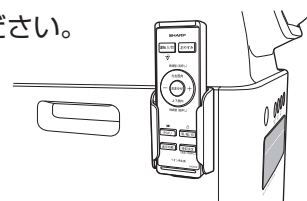
※当製品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

後 面／左側面

※ユニットとは、プラズマクラスターイオン発生
ユニットのことです。(以降同様)
お手入れ時と交換時以外は取りはずさないでください。
(20, 24ページ)

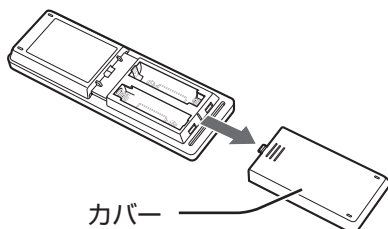
各部のなまえ（つづき）

リモコン

リモコンホルダー

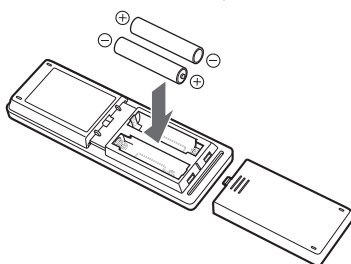
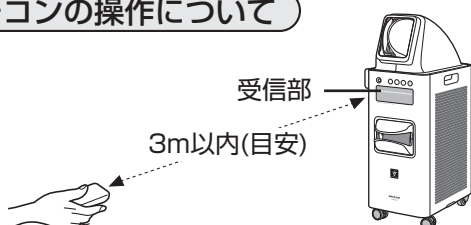
リモコンを本体に収納するときは、本体左側面にリモコンホルダーを取り付けてください。

リモコンホルダーの裏面の突起部を本体左側面のリモコンホルダー取付穴に差し込み、下につきあたるまで下方向へ押し込んでください。

リモコンの電池交換

1

リモコン裏側のカバーをはずす

2

乾電池の⊕⊖を正しく入れ、カバーを取り付ける。

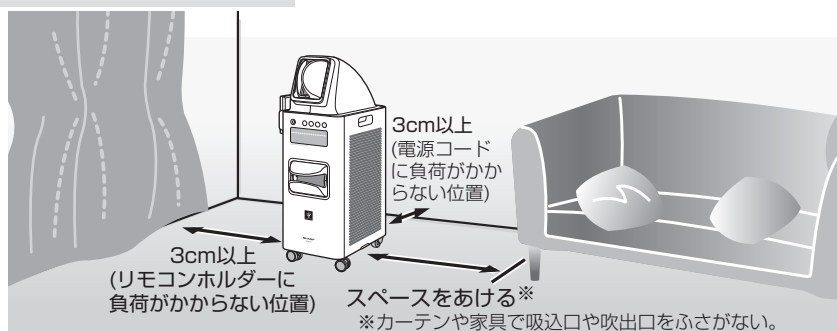
(単四乾電池　DC1.5V 2本)

リモコンの操作について

リモコンの送信部を本体の受信部に向けて操作してください。
受信部以外の方向へ向けたり、リモコンの送信部と本体の受信部との間に障害物があると作動しないことがあります。

リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。

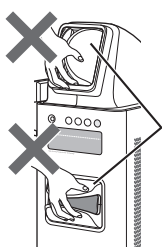
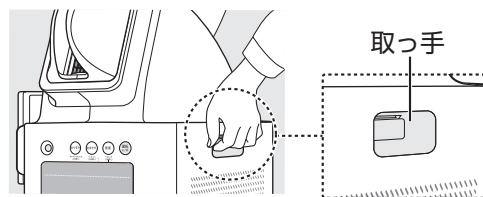
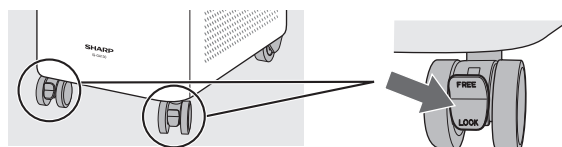
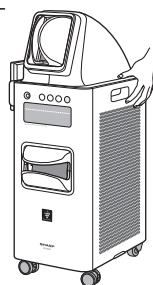
- 電池が消耗すると、リモコンで操作ができる範囲が狭くなります。
- インバーター式の照明器具の下や、直射日光の当たる場所では、リモコンの受信感度が落ち、作動しないことがあります。
- 電池は、使いかたを誤ると、液漏れで製品が腐食したり、電池が破裂するおそれがあります。
  - 充電、ショート、分解、加熱しない。
  - 交換は、2本とも新しい同じ種類のものを使う。
  - 長期間使わないときは電池を取り出す。(液漏れによる故障防止)
- 乳幼児の手が届く範囲にリモコンを置かないでください。(誤作動による体調悪化や電池誤飲の原因)
- 電池の溶液が目に入ったり、肌や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。
- 付属品の電池は、最初にお使いいただくために用意しているもので、短期間で消耗することがあります。

知っていただきたいこと

設置について

本体を適切な場所に設置してください。

- **運転時は吹出口をふさがないようにしてください。**
- **必ず水平で安定した平らな床の上に設置してください。**
- **約0〜35℃のお部屋で使用してください。**結露や外部からの熱により故障の原因となります。
- **直射日光の当たる場所から離してください。**変形、変質、変色の原因となります。
- **暖房器具の風の当たる場所や窓の近くに置かないでください。**
  変形、変質、変色やセンサーの誤作動の原因となります。
- **丈夫な場所に置いてください。**床の凹みや傷の原因となります。
- **同じ場所で長時間ご使用の場合は、製品下部の床や周辺の壁などの汚れに注意してください。**
  (ときどき製品を移動し、床なども清掃してください)
- **テレビやラジオにノイズが入ったり電波時計が正しく時刻表示しないときはテレビ、ラジオ、電波時計などからできるだけ離してください。**
- **キャスターをロックして使用してください。**

移動するときのご注意　必ず運転を停止させてから移動させてください

- 必ず取っ手の部分に指を入れ、手で持ち上げてから移動してください。
- 必ず両手でお持ちください。
- 吹出口のルーバーを持たないでください。

- キャスターで移動させるときは、ロックレバー(前キャスターの左右2カ所)が解除されていることを確認して、ゆっくりと移動させてください。

ロックレバーを下に下げるとロックされます。
また、上に上げると解除されます。

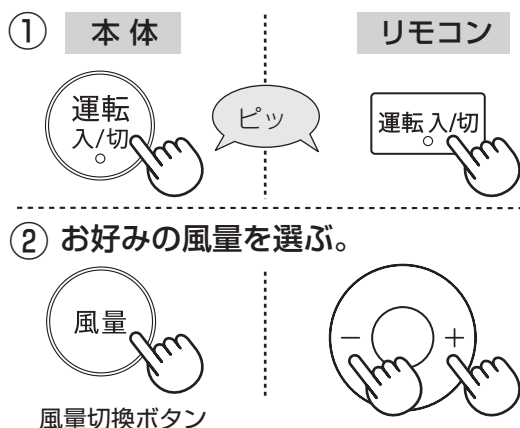
運転のしかた

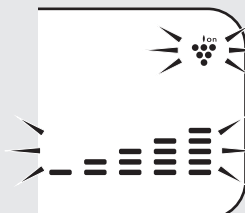
運転する／停止する

運転

① 本体 ｜ リモコン

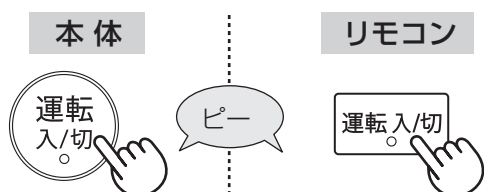
ピッ

② お好みの風量を選ぶ。

風量切換ボタン

● 風量表示ランプと運転表示ランプが点灯します。

● 風量切換ボタンで風量レベル1から5(5段階)が選べます。
● 風量レベルに応じて、風量表示ランプ(白)が点灯し、風量表示が変化します。

停止

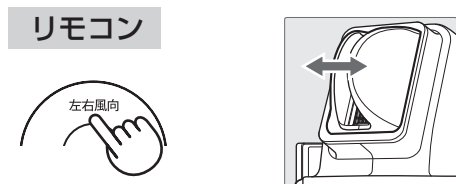
本体 ｜ リモコン

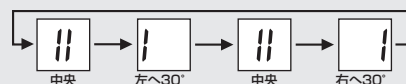
ピー

● すべてのランプが消灯して、運転停止します。
(チャイルドロック、フィルターお手入れ、ユニットお手入れ、ユニット交換ランプを除く)
● 上ルーバー／下ルーバーが初期位置へ戻るので、完全に停止するまで差込プラグを抜かないでください。

風向を調節する

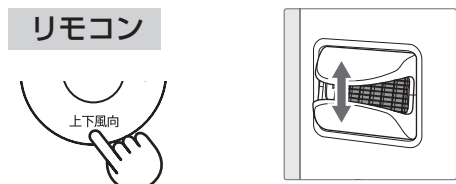
手で角度調整を行わないでください

1 上ルーバーの左右向きを調節する

リモコン

左右風向

● 左右風向ボタンを押すと3段階で移動します。

【風向きの微調整】
● 左右風向ボタンを長押しするとボタンを押している間上ルーバーが左右に移動します。
お好みの位置でボタンを離すと停止します。

2 下ルーバーの上下向きを調節する

リモコン

上下風向

● 上下風向ボタンを押すと3段階で移動します。

【風向きの微調整】
● 上下風向ボタンを長押しするとボタンを押している間下ルーバーが上下に移動します。
お好みの位置でボタンを離すと停止します。

● **左右、上下の角度調整は直接手で行わないでください。**(故障の原因)
● **動いているルーバーに触れないでください。**(けが・故障の原因)
● **運転開始時および運転モード変更後約10秒間は、ルーバーは操作できません。**
● **運転開始時には、自動的に前回運転時に合わせた風向に移動します。**
● **左右、上下の角度調整で動作しないときは、すぐに差込プラグをコンセントから抜き、お買いあげの販売店、または「シャープお客様ご相談窓口」にご相談ください。** 31ページ
● **ルーバーの自動スイング機能(常時スイングしつづける機能)はありません。**

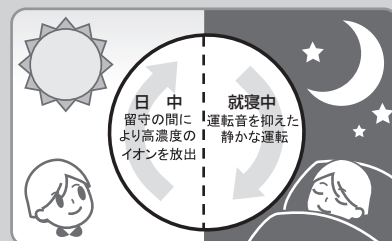
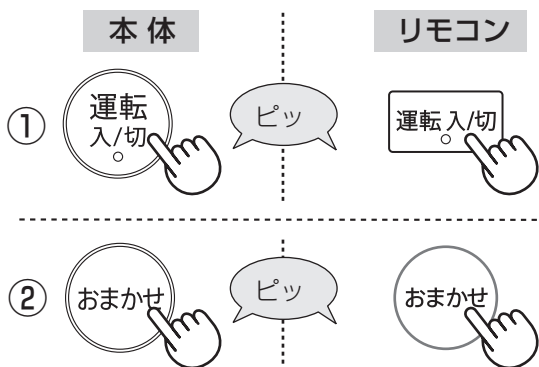
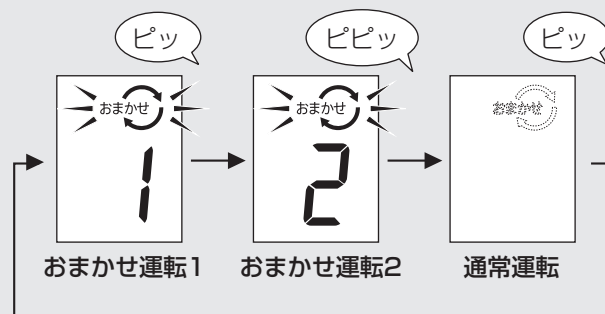
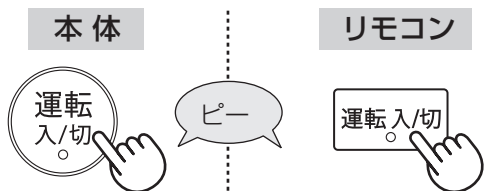
便利な機能

おまかせ運転

- 日中(人がいるとき)と就寝中の運転内容(風量・風向き・ランプの明るさ)をそれぞれ記憶し、あらかじめ設定した起床時刻および就寝時刻になると自動で運転内容を切り換えます。
- 日中は人感センサーが有効となり、人の動きを検知しなくなると自動で約30分後から最大風量運転に切り換わり、上下のルーバーの向きを約10分ごとに約10°ずつ切り換えながら、より高濃度のプラズマクラスターイオンを放出します。人の動きを検知すると、元の運転内容に戻ります。(設定した就寝時間中は人感センサーは無効となります)
- 起床時刻と就寝時刻は、2パターン設定できます。平日と休日など、生活リズムが異なるときなどに便利にお使いいただけます。

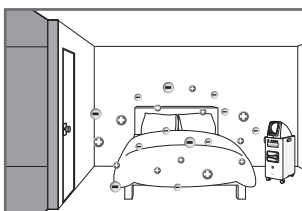
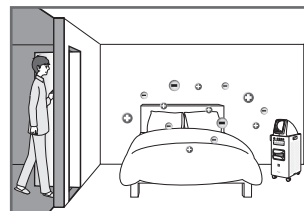
- 押すたびに、次のように変わります。

ピッ　ピピッ　ピッ

おまかせ運転1 → おまかせ運転2 → 通常運転

- **初期設定**
  おまかせ運転1：起床 7:00　就寝 21:00
  おまかせ運転2：起床 8:00　就寝 22:00
  設定は、変更することができます。13ページ

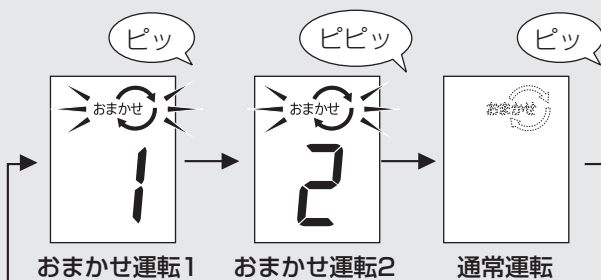
人感センサーの検知動作について

おまかせ運転の起床時刻から就寝時刻までの間、人感センサーが有効になります。

① 人の動きを検知しなくなって約30分経過後に自動で最大風量運転に切り換わり、より高濃度のプラズマクラスターイオンを放出します。
(表示部の明るさは「切」に切り換わります) 14ページ

② 人の動きを検知すると自動で元の運転内容に戻ります。
(表示部も元の明るさに戻ります)

- 人感センサーは赤外線(熱)の変化を検知するため、ペットなど人体以外でも熱の変化があれば検知します。また、人体でも動かなければ検知しません。
- 検知範囲は、気温・服装・移動速度・侵入方向・体温・機器の設置位置や方向などにより変化します。また、背景の温度と人体の体温との差が小さい場合、検知しにくくなることがあります。
- 人感センサーの表面が汚れたり傷ついたりすると検知感度が悪くなることがあります。お手入れするときは、やわらかい布で傷つけないように拭いてください。

おまかせ運転の起床時刻・就寝時刻の設定変更

起床時刻と就寝時刻を、2パターン設定できます。(例：平日と休日)

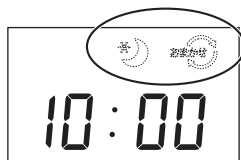
3

起床時刻の設定

続いて、以下のように設定を行います。

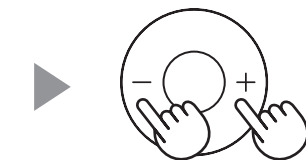
(起床時刻「時」) → 起床時刻「分」 → 就寝時刻「時」 → 就寝時刻「分」

現在時刻の設定

現在時刻の設定が必要な場合は、下記の手順で行います。

1

おやすみ運転やおまかせ運転が設定されていないことを確認する

- おやすみ運転やおまかせ運転が設定されていると、それぞれの運転の時刻設定モードとなるため、現在時刻の設定ができません。

2

続いて、「分」の設定を同じ手順で行います。

便利な機能

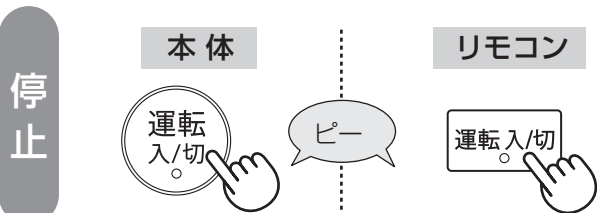
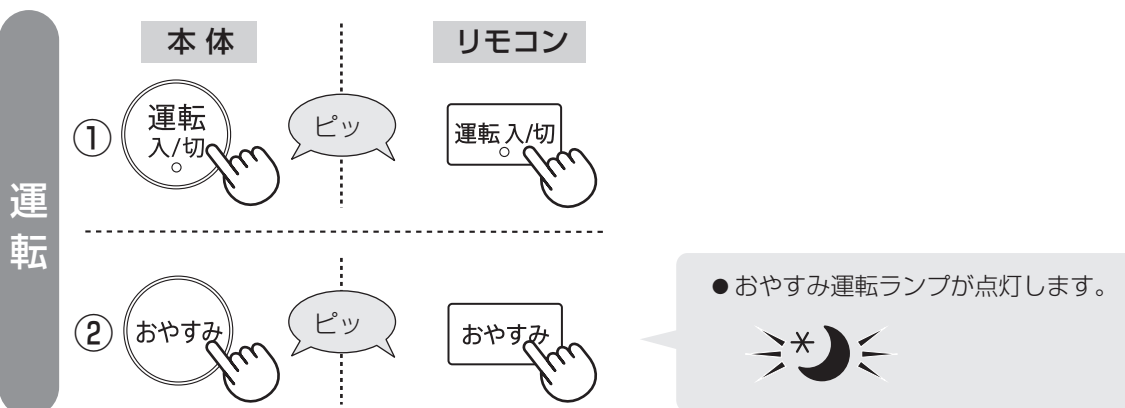
便利な機能（つづき）

おやすみ運転

- おやすみ運転ボタンを押すと、風量とランプの明るさを抑えた運転に切り換わります。
  一定時間（初期設定は10時間）経過後、元の運転内容に戻ります。
- おやすみ運転中に調整した風量・風向き・ランプの明るさを自動的に記憶し、次回のおやすみ運転時には記憶した運転内容で運転します。
- おやすみ運転中は人感センサーは無効です。

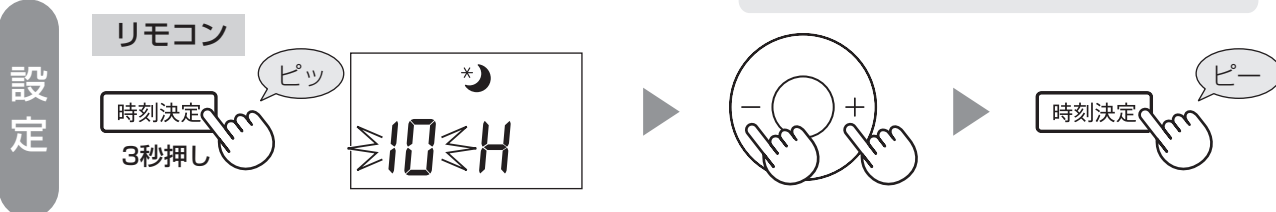
運転

●おやすみ運転ランプが点灯します。

停止

おやすみ運転設定の変更

1～12時間の間で設定することができます。
設定の前に、おやすみ運転になっていることを確認する。

●おやすみ運転ランプが点灯

設定

リモコン

ランプの明/暗/切 切り換え

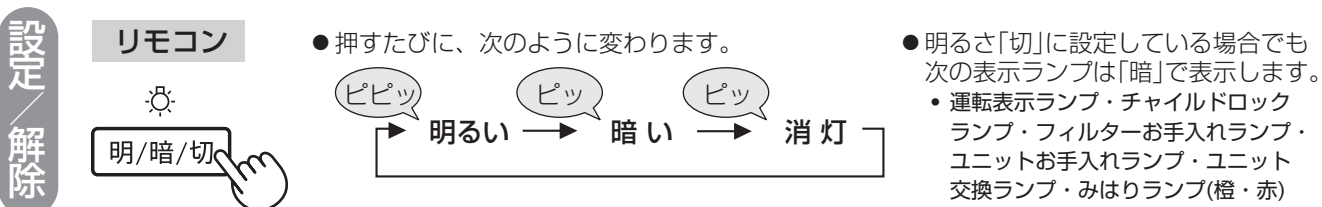
表示部の明るさを切り換えたり消灯することができます。(運転表示ランプは消灯できません)

設定／解除

リモコン

明/暗/切

●押すたびに、次のように変わります。

●明るさ「切」に設定している場合でも次の表示ランプは「暗」で表示します。
- 運転表示ランプ・チャイルドロックランプ・フィルターお手入れランプ・ユニットお手入れランプ・ユニット交換ランプ・みはりランプ(橙・赤)

チャイルドロック

設定/解除

「設定」

本体

おやすみ　ピッ

3秒押し

表示部

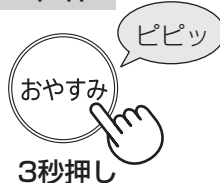
「解除」

本体

おやすみ　ピピッ

3秒押し

表示部

消灯

ご注意

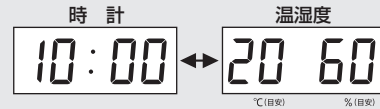
- チャイルドロックの設定/解除は、リモコンではできません。
- チャイルドロック設定時は、本体ボタンはロック解除以外の操作はできません。
- チャイルドロック設定時は、リモコンでの操作はできます。
- 差込プラグを抜くと、設定は解除されます。(運転自動復帰設定中は、電源プラグを抜いても解除されません)

運転自動復帰

停電後、電力が復帰したときに、自動的に運転を再開させたいとき

- 運転中に差込プラグが抜けたり、ブレーカーが落ちたときでも、通電を再開すれば直前の運転モード・設定で運転を再開します。
- 工場出荷時は設定されていません。

時計/温湿度/起床就寝時刻表示 切り換え

時計、温湿度、おまかせ運転の起床と就寝時刻を表示したいとき

便利な機能（つづき）

みはり機能

※お部屋の状況をお知らせする機能です。この製品で温度や湿度を調整することはできません。

みはり機能を設定すると、お部屋の温度・湿度に注意が必要な状態をセンサーが検知し、ランプの色と音でお知らせします。
「高温・高湿みはり」と「乾燥・低温みはり」の両方がはたらきます。

※お知らせ音が鳴らない設定も可能です。

設定／解除

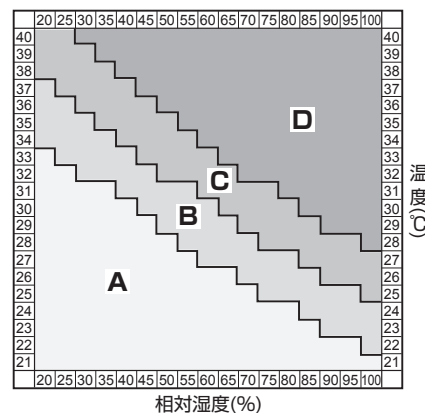
高温・高湿みはり

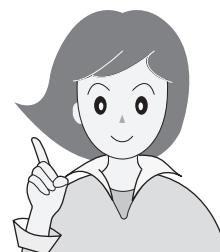
高温・高湿になると、ランプと音でお知らせします。

みはりランプ (●)	お知らせ音	室内環境	温湿度エリア (下表)
赤点滅	ピピピピピ…(30秒間)	高温・高湿	**D**
赤	ピピピピッピピピピッ(30秒間)		**C**
橙	なし	やや高温・高湿	**B**
緑	なし	高温・高湿でない	**A**

室内環境に応じて、室温を下げたり、水分補給をすることをおすすめします。

日常生活における熱中症予防指針 〈出所：日本生気象学会ホームページより〉

温度基準	注意すべき生活活動の目安	注意事項
D 危険	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
C 厳重警戒		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
B 警戒	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に充分に休息を取り入れる。
A 注意	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

● **熱中症を防止する機能ではありません。この機能は補助的にご使用ください。**

製品の設置場所(冷暖房器具、除湿機、加湿機の近く)やご使用の環境によっては、温度/湿度を正確に検知できない場合があります。

停止中のみはり機能について

- 運転を停止すると、みはり機能も停止します。
  停止中にみはりボタンを押すと、温度・湿度を検知するために、風量「1」で送風しながら、みはり機能を継続します。(プラズマクラスターイオンは「切」で送風のみです)
  みはりランプのみ点灯し、お部屋の状況をランプの色と音でお知らせします。

- お知らせ音が鳴っている間は、どのボタンを押しても、お知らせ音を一時停止できます。みはり機能の解除などの操作は、お知らせ音を停止させてからおこなってください。

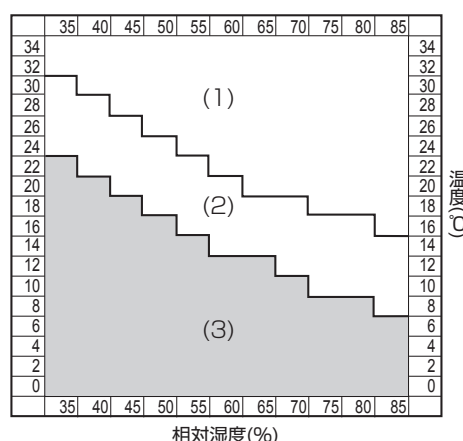
乾燥・低温みはり

ウイルスの生存しやすい温度・湿度になると、ランプと音でお知らせします。

みはりランプ (●)	お知らせ音	室内環境	温湿度エリア (下表)
赤点滅	ピピピピッ(1回)	乾燥・低温	(3)
緑	なし	乾燥・低温でない	(1)・(2)

乾燥・低温になると、ウイルスが生存しやすい環境になります。室内環境に応じて、室温を上げたり、加湿をすることをおすすめします。
資料提供：仙台市　庄司内科小児科医院　院長　庄司眞先生

右表	絶対湿度(＊1)	ウイルス生存環境	生存率(＊2)
(1)	11gを超える	ウイルスが生存しにくい環境	0%ー数%
(2)	11g以下	ウイルスが生存可能な環境	5%
(3)	7g以下	ウイルスの生存に適した環境	20%

＊1　絶対湿度とは、室温に関係なく体積1m³の空気中に含まれる水蒸気の量のことで、グラムで表します。一方、一般に天気予報などで使われている湿度は、相対湿度といわれ、ある温度における飽和水蒸気量に対するそのときの空気中の水蒸気の比率を示し、パーセントで表します。従って、同じ相対湿度60%でも、15℃では絶対湿度約8g、30℃では絶対湿度約18gと異なります。
＊2 空気中に放出されたウイルスの各環境下における6時間後の生存率。

- **ウイルスの生存しやすい乾燥・低温状態をお知らせするもので、ウイルスそのものの存在をお知らせするものではありません。**
- **みはりランプ「緑」点灯時も感染予防を保証するものではありません。あくまで一般的な日常生活における感染予防のための環境づくりの目安としてください。**

お手入れ

お手入れのときは、必ず運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜く

【やけど・感電やけがの原因】

本 体

1カ月に1回程度

表面を柔らかい布で拭く

汚れが落ちにくいとき

台所用合成洗剤を薄めた液に浸した布を固く絞って、拭きます。
その後、洗剤が残らないように、よく拭き取ってください。

フィルター

1カ月に1回程度

イオン濃度を維持するためには、フィルターのこまめなお手入れが必要です。
前回のお手入れから約720時間(1日24時間運転した場合約1カ月)経過するとフィルターお手入れランプが点灯してお手入れ時期をお知らせします。
フィルターお手入れランプが点灯していなくても、フィルターがホコリで目詰まりしたら、フィルターのお手入れをしてください。

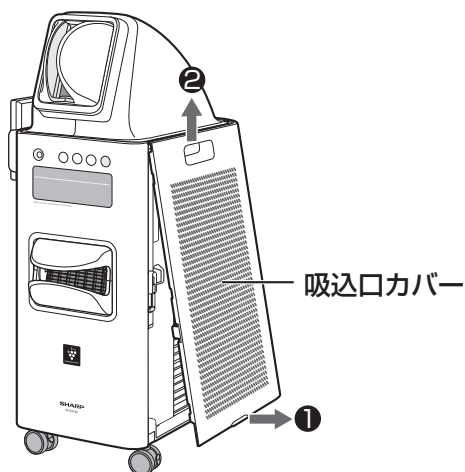
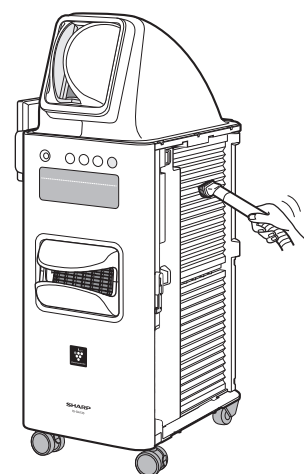
フィルターお手入れ

フィルターお手入れランプ点灯(橙)

1

運転を停止し、動作が完全に停止してから差込プラグを抜く
倒れないようにキャスターをロック(10ページ)して、安定した場所で作業する

2

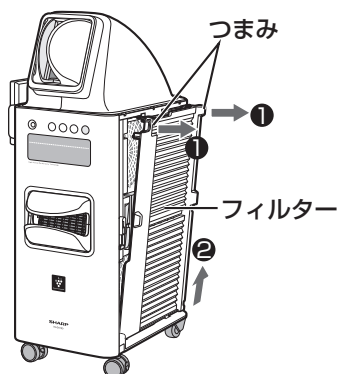
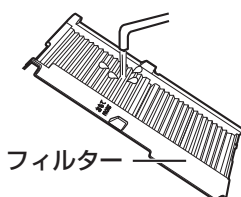
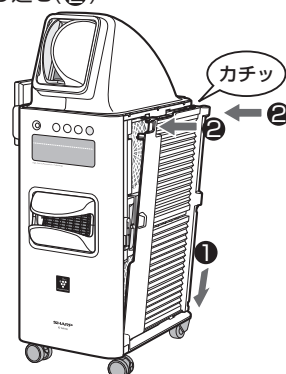
① 吸込口カバーをはずす
本体を押さえながら(吹出口を持たない)
下部を手前に引っ張って(❶)、上に持ち上げる(❷)

② ホコリを掃除機で吸い取る

ご注意

● お手入れの際、フィルターに力を加えすぎないようご注意ください。

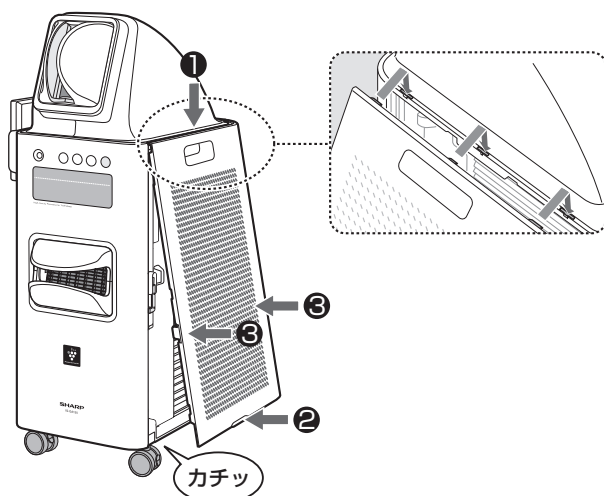
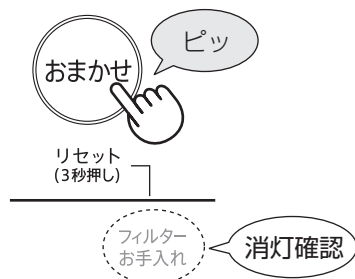
フィルター(つづき)

2(つづき)

汚れが落ちにくいとき

①**フィルターをはずす**
上部両端のつまみを引っ張って(❶)
上に持ち上げる(❷)

②**水洗いし、日陰でよく乾かす**

③**フィルターを取り付ける**
フィルター下端の突起部を本体穴に差し込み(❶)上部両端につまみを押し込む(❷)

3

吸込口カバーを取り付ける
吸込口カバー上端のツメを本体の溝に差し込む(❶)
本体が動かないように押えながら(吹出口は押さえない)下端を本体へ押し込み(❷)、左右端を押し込む(❸)

4

差込プラグを差し込み、おまかせ運転ボタン(フィルターお手入れリセットボタン兼用)を3秒以上押す

- 「ピッ」と音がして、ランプが消灯します。
- ランプが点灯していなくても、お手入れ後は「ピッ」と音がするまでおまかせ運転ボタン(フィルターお手入れリセットボタン兼用)を3秒以上押してください。

- フィルターが正しく取り付けられていないと運転しません。

お手入れ

お手入れ (つづき)

⚠注意

プラグを抜く

お手入れのときは、必ず運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜く

【やけど・感電やけがの原因】

ユニット(電極部)

6カ月に1回程度 (1日24時間使用の場合)

安定して高濃度プラズマクラスターイオンを放出するために、ユニットのお手入れが必要です。ユニットの電極部に付いたホコリを付属のユニット清掃ブラシや市販の綿棒などで取り除いてください。
前回のお手入れから約4320時間(1日24時間運転した場合約6カ月)経過するとユニットお手入れランプが点灯してお手入れ時期をお知らせします。
また、ご使用の環境によって上記期間内でもお手入れが必要な場合は、「 U3 」表示でお知らせします。

ユニット お手入れ

ユニットお手入れランプ点灯(橙)

1

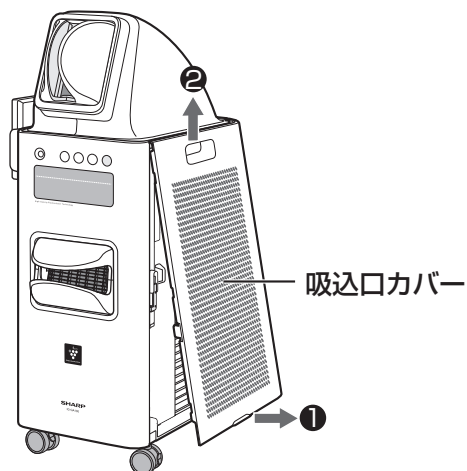
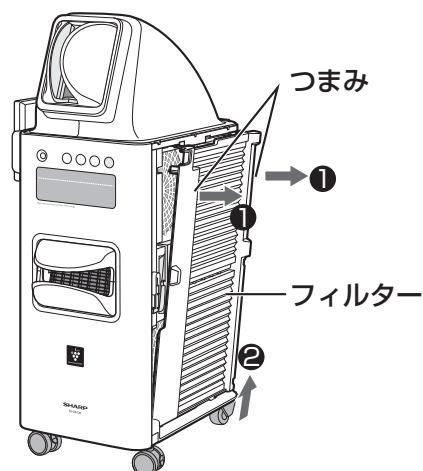
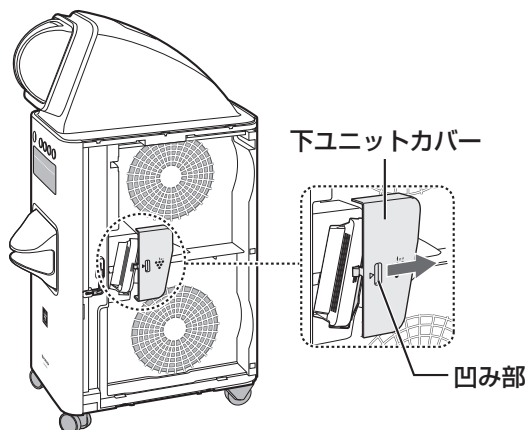
ユニットは2つ(下ユニット、上ユニット)あります
運転を停止し、動作が完全に停止してから差込プラグを抜く
倒れないようにキャスターをロック(10ページ)して、安定した場所で作業する

2

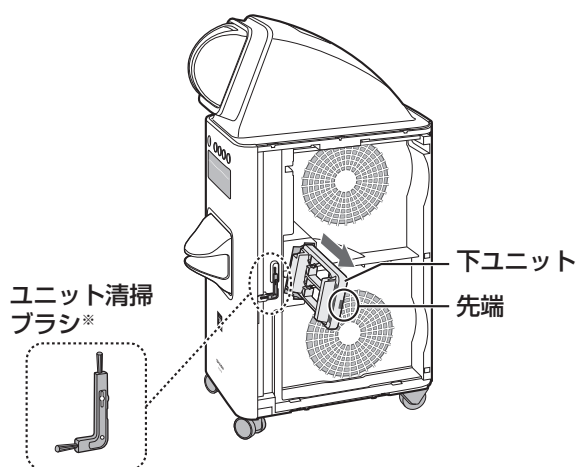
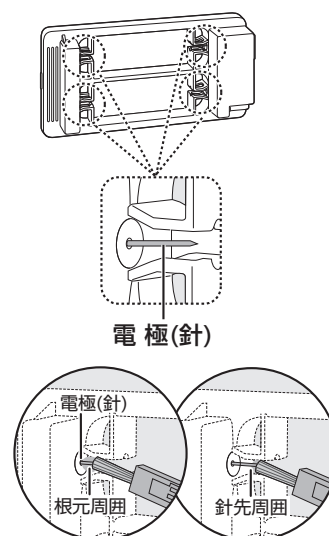
下ユニット

① **吸込口カバーをはずす**
本体を押さえながら(吹出口を持たない)
下部を手前に引っ張って(❶)、上に持ち上げる(❷)

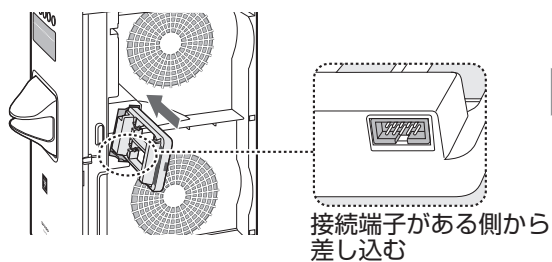
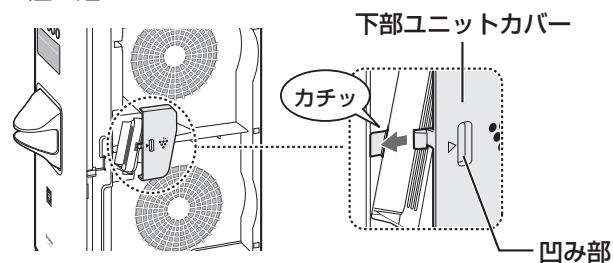
② **フィルターをはずす**
上部両端のつまみを引っ張って(❶)
上に持ち上げる(❷)

3

下ユニットカバーをはずす
凹み部を押し込みながら後方へスライドさせる

4

① 下ユニットの先端をつまんで引き出す

② 4カ所の電極(針)を付属のユニット清掃ブラシで清掃する

※このユニット清掃ブラシは、上ユニットのお手入れでも使用します。

5

① 下ユニットを取り付ける

接続端子がある側から
奥へ確実に突き当たるまで差し込む

接続端子がある側から
差し込む

② 下ユニットカバーを取り付ける

凹み部を前方へスライドさせ、先端部を穴に
差し込む

下部ユニットカバー

カチッ

凹み部

- 電極部を指で触れないでください。(けがのおそれ)
- 電極を変形させないでください。(故障の原因)
- 汚れが落ちにくい場合は、市販の綿棒を少し水で湿らせてからお手入れをしてください。

お手入れ（つづき）

⚠注意

お手入れのときは、必ず運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜く

【やけど・感電やけがの原因】

ユニット(電極部)（つづき）

6

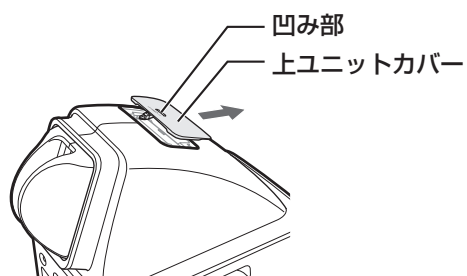
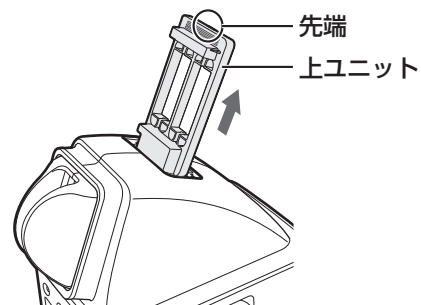
上ユニット

①上ユニットカバーをはずす

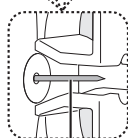
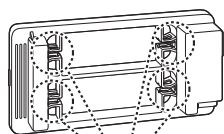
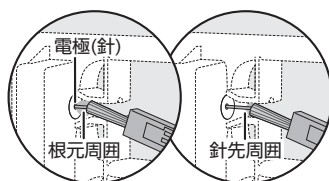
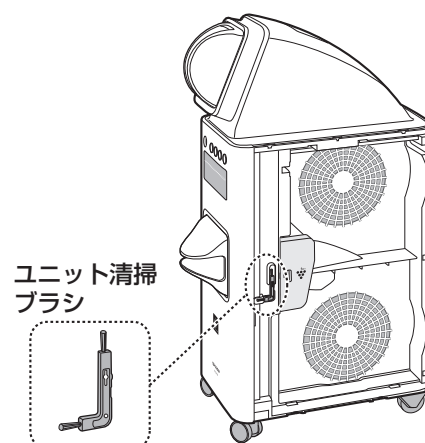
凹み部を下方へ押しながら矢印方向へずらす

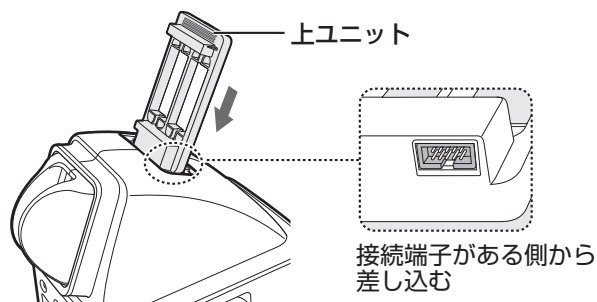
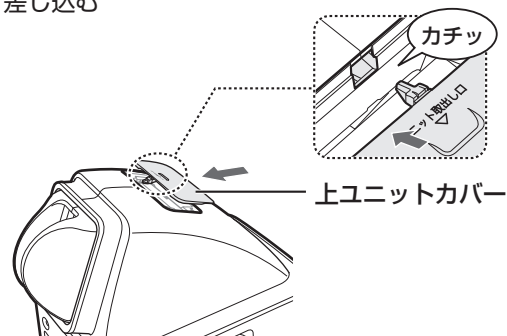
②上ユニットを取り出す

先端をつまんで上方へ引き出す

7

①4カ所の電極(針)を付属のユニット清掃ブラシで清掃する

②ユニット清掃ブラシを収納する

8

①上ユニットを取り付ける

接続端子がある側から
奥へ確実に突き当たるまで差し込む

②上ユニットカバーを取り付ける

凹み部を前方へスライドさせ、先端部を穴に差し込む

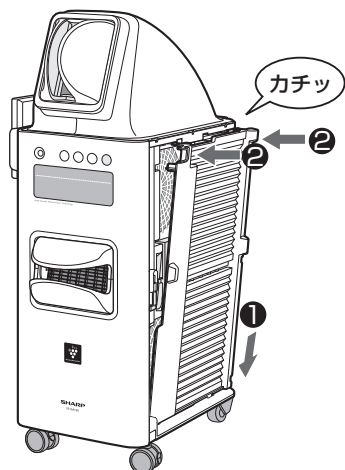
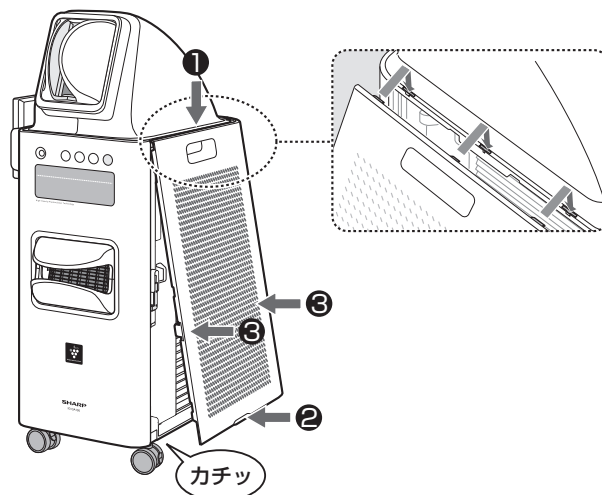
9

①フィルターを取り付ける

フィルター下端の突起部を本体穴に差し込み(❶)
上部両端につまみを押し込む(❷)

②吸込口カバーを取り付ける

吸込口カバー上端のツメを本体の溝に差し込む(❶)
本体が動かないように押えながら(吹出口は押さえない)
下端を本体へ押し込み(❷)、左右端を押し込む(❸)

10

差込プラグを差し込み、風量切換ボタン(ユニットお手入れリセットボタン兼用)を3秒以上押す

- 「ピッ」と音がして、ランプが消灯します。
- ランプが点灯していなくても、お手入れ後は「ピッ」と音がするまで風量切換ボタン(ユニットお手入れリセットボタン兼用)を押し続けてください。

- **電極部を指で触れないでください。**(けがのおそれ)
- **電極を変形させないでください。**(故障の原因)
- **汚れが落ちにくい場合は、市販の綿棒を少し水で湿らせてからお手入れをしてください。**
- **ユニット、フィルター、上ユニットカバーが正しく取り付けられていないと運転しません。**

ユニットの交換

ユニットの交換のときは、必ず運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜いておこなってください。

【感電やけがの原因】

ユニット交換　約2年に1回(1日24時間使用の場合)

総運転時間が約17,500時間(1日24時間運転した場合約2年)経過すると、ランプが点滅してユニット交換時期をお知らせします。

※ユニットの交換時期はご使用の風量には関係ありません。

総運転時間
約17,500時間

● 交換してください。

ユニット交換
ユニット交換ランプ
点滅(赤)

▶

総運転時間
約19,000時間

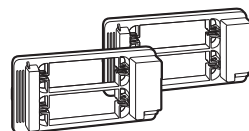
● 運転が停止。

ユニット交換
ユニット交換ランプ
速い点滅(赤)

※ユニットを交換し運転するとユニット交換ランプは消灯します。

別売品　お買いあげの販売店でお求めください。(希望小売価格：2014年11月現在)

交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット(2個入)
品　番：IZ-C80S2

希望小売価格　25,000円＋税

ユニット交換のしかた

上ユニットと下ユニットは、同じものです。

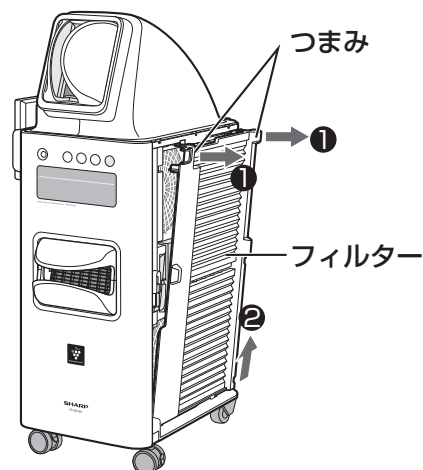
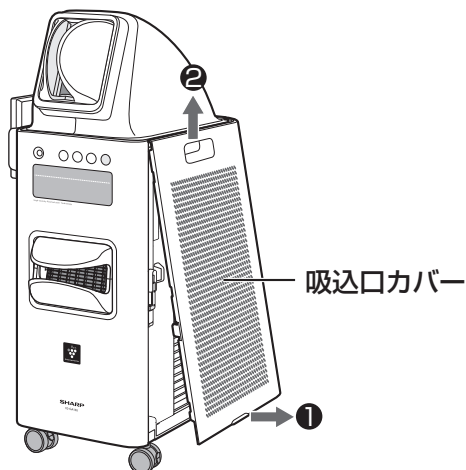
1

運転を停止し、動作が完全に停止してから差込プラグを抜く
倒れないようにキャスターをロック(10ページ)して、安定した場所で作業する
新しい交換用ユニットに使用開始日を記入する

2

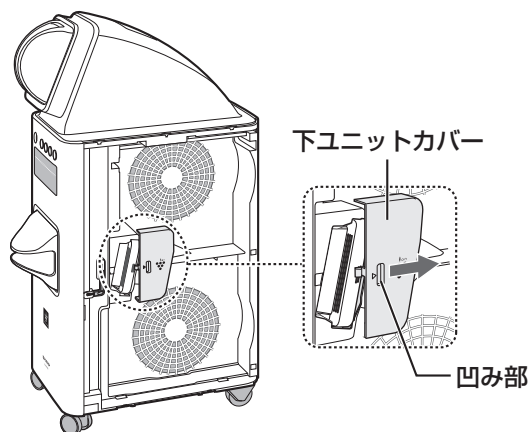
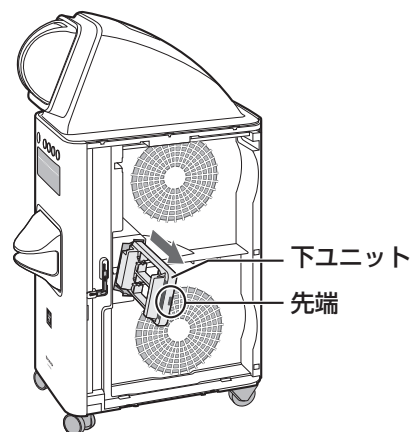
下ユニット

① 吸込口カバーをはずす
本体を押さえながら(吹出口を持たない)
下部を手前に引っ張って(❶)、上に持ち上げる(❷)

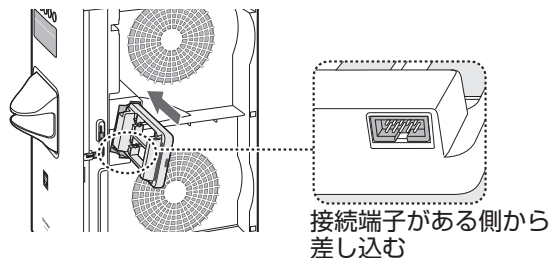
② フィルターをはずす
上部両端のつまみを引っ張って(❶)
上に持ち上げる(❷)

ユニット交換のしかた(つづき)

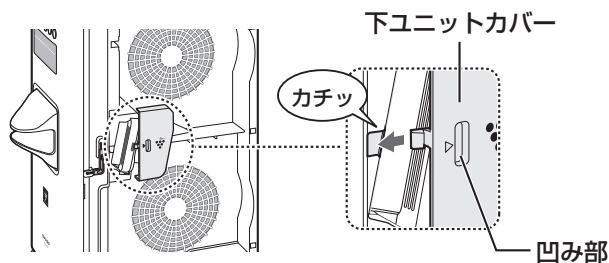
3

① 下ユニットカバーをはずす

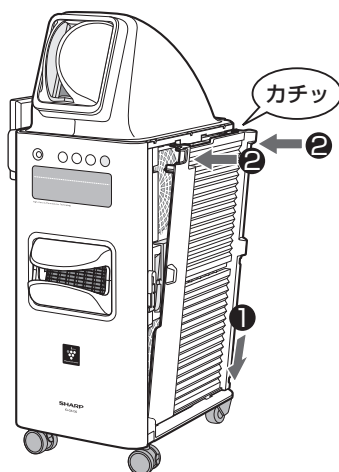
凹み部を押し込みながら後方へスライドさせる

② 下ユニットの先端をつまんで引き出す

4

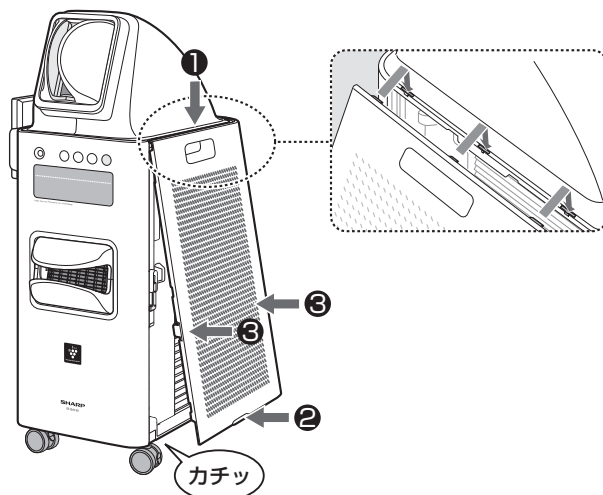
① 新しい下ユニットを取り付ける

接続端子がある側から
奥へ確実に突き当たるまで差し込む

② 下ユニットカバーを取り付ける

凹み部を前方へスライドさせ、先端部を穴に
差し込む

5

① フィルターを取り付ける

フィルター下端の突起部を本体穴に
差し込み(❶)
上部両端につまみを押し込む(❷)

② 吸込口カバーを取り付ける

吸込口カバー上端のツメを本体の溝に差し込む(❶)
本体が動かないように押えながら(吹出口は押さえない)
下端を本体へ押し込み(❷)、左右端を押し込む(❸)

ユニットの交換

つづき

ユニットの交換 (つづき)

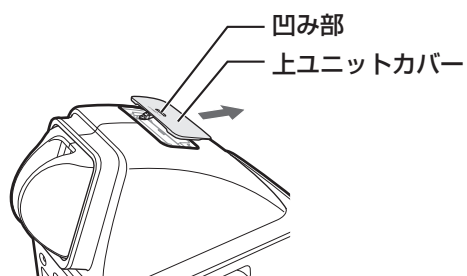
ユニット交換のしかた(つづき)

6

上ユニット

①上ユニットカバーをはずす

凹み部を下方へ押しながら矢印方向へずらす

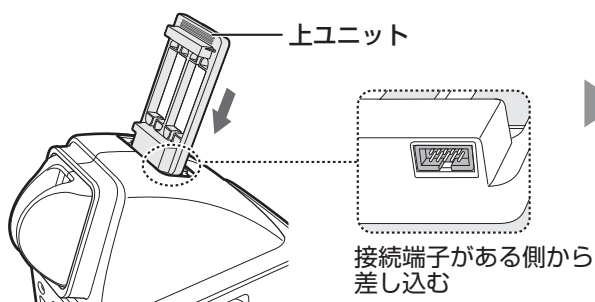
凹み部

上ユニットカバー

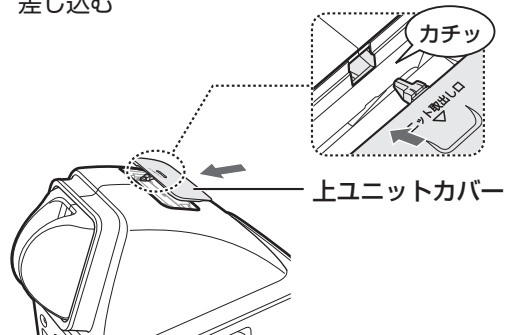
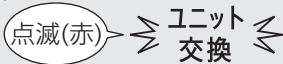
②上ユニットを取り出す

先端をつまんで上方へ引き出す

7

①新しい上ユニットを取り付ける

接続端子がある側から
奥へ確実に突き当たるまで差し込む

②上ユニットカバーを取り付ける

凹み部を前方へスライドさせ、先端部を穴に
差し込む

ご注意

- 交換後、「ジー」という音(プラズマクラスターイオンが発生する音)が大きく感じることがありますが、ユニットが新しくなったためであり、異常ではありません。
- 古いユニットは燃えないごみとして廃棄してください。
  ※廃棄物の分別ルールがある地域または施設においては、そのルールに従ってください。
- 接続端子には触れないでください。(故障の原因)
- ユニット、フィルター、上ユニットカバーが正しく取り付けられていないと運転しません。

故障かな?

「よくあるご質問」(3ページ)もご覧ください。

	こんなとき	お調べください	参照ページ
表示	運転しない ・表示部/操作部のランプが点灯しない	●差込プラグはしっかり差し込みましたか。 ⇨しっかり差してください。	—
	ユニット交換ランプ(赤)が点滅 点滅(赤) ユニット交換	●プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期です。 ⇨新しいユニットと交換してください。 ●ユニット交換時期を経過するとユニット交換ランプ(赤)が速い点滅に変わります。	24 24
	フィルターお手入れランプ(橙)が点灯 点灯(橙) フィルターお手入れ	●フィルターのお手入れをしてください。 ●おまかせ運転ボタン(フィルターお手入れリセットボタン兼用)を押しましたか。 ⇨3秒以上押してください。	18 19
	ユニットお手入れランプ(橙)が点灯 点灯(橙) ユニットお手入れ	●ユニットのお手入れをしてください。 ●風量切換ボタン(ユニットお手入れリセットボタン兼用)を押しましたか。 ⇨3秒以上押してください。	20 23
	みはりランプ(赤)が点灯／点滅している みはりランプ(橙)が点灯している	●みはり機能によるお知らせ表示です。	6,16
	ランプ表示 U3	●プラズマクラスターイオンが発生していません。 ⇨ユニットの電極部のお手入れをしてください。	20
	E9 C8	●ユニットが正しく挿入されていますか？ ⇨ユニットを取り出して再度奥まで挿入し、もう一度運転操作をおこなってください。	20
	E7	●ユニットカバー、およびフィルターは正しく取り付けられていますか？ ⇨ユニットカバーとフィルターを付け直し、もう一度運転操作を行ってください。	18 20
	C1 C4 C2 C8	●差込プラグを抜いて、1分程度してから再び差し込み、もう一度運転操作をおこなってください。 くり返しエラー表示になるときは、お買いあげの販売店、または「シャープお客様ご相談窓口」にご相談ください。(31ページ)	—
音	吹出口から「チッチッチ」や「ジー、ジー、ジー」と音がする	●お部屋の環境によって、プラズマクラスターイオンの放電音が大きくなったり、小さくなったり、またほとんど聞こえないときがありますが、プラズマクラスターイオンの効果は同じです。	—
	「バサバサ」と音がする	●吸込口のフィルターに、ゴミやホコリが詰まっていませんか。 ⇨フィルターのお手入れをしてください。	18

故障かな？（つづき）

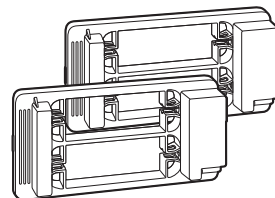
修理依頼やお問い合わせの前に、もう一度お調べください

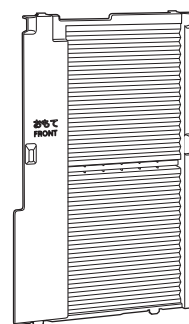
	こんなとき	お調べください	参照ページ
におい	吹出し口の風がにおう	● ご購入時の使い始めは、製品内部のにおいがすることもありますが、ご使用とともににおいがなくなっていきます。 ● プラズマクラスターイオン発生時に微量のオゾンが発生するため、吹出口からにおいがすることがありますが、森林などの自然界に存在するのと同程度の量で健康上問題ありません。	ー ー
リモコン	リモコンが効かない	● 電池が正しく取り付けられていますか？ ● 電池が消耗していませんか？ ⇨ 電池を交換してください。 (付属品の電池は、最初にお使いいただくために用意しているもので、短期間で消耗することがあります) ● リモコンと受信部の間に障害物がありませんか？	9 9 9
温度／湿度表示	表示と他の温度計や湿度計の表示と違う	● 同じ部屋でも設置する場所によって温度や湿度に差があるためです。 ● 本機のモニターと他の温度計や湿度計では、感度の差や、温度または湿度の変化に対する応答の速さなどが異なります。(本機の表示は目安としてお使いください) ● 目的の表示になっていますか？ ⇨ 表示切換ボタンを押して、目的の表示にしてください。	15 15 15
その他	操作ボタンを押しても受付けない	● チャイルドロックを設定していませんか？ ⇨ 本体のおやすみ運転ボタン(チャイルドロックボタン兼用)を3秒以上押して、チャイルドロックを解除してください。	15

別売品

お買いあげの販売店でお求めください。(希望小売価格 : 2014年11月現在)

交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット(2個入)
IZ-C80S2

希望小売価格　25,000円＋税

フィルター(1個)(交換用)
281-337-0074

希望小売価格　4,100円＋税

仕 様

形名	IG-GA130		
電源	AC 100V 50-60Hz共用		
外形寸法	239mm×427mm×733mm		
質量	約8.6Kg		
適用床面積(目安)※1	約8畳(13.2m²)		
電源コード長さ	約1.8m		
風量レベル	1	3	5
風量	0.9m³/min	2.3m³/min	4.3m³/min
消費電力	6W	9W	26W
1時間あたりの電気代※2	約0.16円	約0.24円	約0.7円
運転音	20dB	32dB	43dB

※1　この製品を壁際に置いて、風量最大運転時に部屋の中央付近(床上から1.2m)の地点で空中に吹き出されるイオン個数が100,000個／cm³測定できる床面積の目安です。
※2　新電力料金目安単価27円／kWh(税込)で計算しています。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理を依頼されるときは 出張修理

1 修理を依頼される前に「故障かな?」(27ページ)を調べてください。

- 「よくあるご質問」(3ページ)も併せてご覧ください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。

3 お買いあげの販売店に、次のことをお知らせください。

- 品名:プラズマクラスターイオン発生機
- 形名:IG-GA130
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状態(具体的に)
- ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ お買いあげの際に記入されると便利です。

販売店名

電　話　(　　　)　　　—

お買いあげ日　　　　　年　　月　　日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間 … お買いあげの日から1年間です。**
  ただし、プラズマクラスターイオン発生ユニットのみ、2年間です。
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社はプラズマクラスターイオン発生機の補修用性能部品を、製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

長期ご使用の場合は商品の点検を!

こんな症状はありませんか?

- 電源コードや差込プラグが異常に熱くなる。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- さわるとピリピリ電気を感じる。
- コゲ臭いニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

- 左記症状がなくても、お買いあげ後5年程度たちましたら、安全のためや能力低下を防ぐため、点検をおすすめします。
  点検費用については、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

http://www.sharp.co.jp/support/　■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。

使用方法のご相談など【お客様相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間（年末年始を除く）●月曜～土曜：9:00～18:00　●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル
0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電　話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

修理のご相談など【修理相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間（年末年始を除く）●月曜～土曜：9:00～20:00　●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル
0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電　話	FAX
06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口（サービスセンター テクニカルセンター）でも承っております。

受付時間（祝日など弊社休日を除く）●月曜～金曜：9:00～17:40　ただし、★印の窓口は月曜～土曜：9:00～17:40

地区	窓口	電話番号	所在地
北海道	★札　幌	011-641-4685	〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北	★仙　台	022-288-9142	〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27
関東	宇都宮	028-637-1179	〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41
関東	★東東京	03-5855-0432	〒114-0012 北区田端新町2-2-12
関東	千　葉	043-298-5681	〒262-0013 千葉市花見川区犢橋町1629-4
関東	横　浜	045-753-4647	〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23
中部	★名古屋	052-332-2623	〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5
中部	静　岡	054-344-5781	〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1
中部	金　沢	076-249-2434	〒921-8801 野々市市御経塚4-103
近畿	阪　神	06-6422-0455	〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10
近畿	★大　阪	06-6794-5611	〒547-8510 大阪市平野区加美南3-8-25
近畿	京　都	075-672-2378	〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48
中国	★広　島	082-874-8149	〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
四国	高　松	087-823-4901	〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
九州	★福　岡	092-572-4652	〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄	那　覇	098-861-0866	〒900-0002 那覇市曙2-10-1

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。
(2014.12)

プラズマクラスターイオン発生機　IG-GA130　取扱説明書

お問い合わせ先

お問合わせの前にもう一度「よくあるご質問」(3ページ)、「故障かな?」(27,28ページ)をご確認ください。

メールでのお問い合わせなど
【シャープサポートページ】

シャープ　お問い合わせ　検索

http://www.sharp.co.jp/support/

使用方法のご相談など
【お客様相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル **0120-078-178**

携帯電話からは、ナビダイヤル **0570-550-449**

修理のご相談など
【修理相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル **0120-02-4649**

携帯電話からは、ナビダイヤル **0570-550-447**

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、取扱説明書31ページをご覧ください。

シャープ株式会社

本　　　社　〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部　〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

TINSJA144KKRZ 14MH②